

いたち川観察会ウォーキング

キャリアコミュニケーター（環境部門） 和久井 征治



散策コース

集合（9：50）区役所3階5号会議室→いたち川についての話（10～10：30）→大いたち橋→天神橋→いたち川川辺の道→扇橋水辺広場→稲荷森水辺→坊中の水辺→尾月橋→石原の水辺→石原橋→上郷市民の森→紅葉橋解散（12：00）
ウォーキングの途中では、環境河川としてのいたち川の構造や史跡や植物などの説明を行います。

*いたち川の桜



春には、警察学校橋から区役所裏の大いたち川橋の川沿いには多くの桜が咲き区民の憩いの場所となっています。桜の種類としては、警察学校前には「ジュウガツサクラ」が秋から春まで咲いています。川沿いには「ソメイヨシノ」が数多く植えられ右支川との合流部には「ヨコハマ緋桜」やシダレサクラの「オカメサクラ」石橋に下流広場には「荘川サクラ」など、多くの種類の桜が楽しめます。

*扇橋水辺広場



新河川と旧河川に挟まれた広場で、旧河川沿いは杉、檜樹林に囲まれ「カワセミ」が営巣している自然が保たれております。新河川は溢水防止のための遊水効果を図った河川構造となっており、六反田公園には遊具を配置して市民の皆さまの休息の場となっております。



*稲荷森水辺



ふるさとの川事業の最初に出来た水辺で、島を3つ造り一番下流の島には人が入らないで生物の楽園になるようになっております。

*坊中の水辺



全体が遊水地の構造になっており、島の上流には「いたち川右支川」よりバイパスが出来ており深みには小魚が多くカワセミの食事場所となっており、多くのカメラマンが撮影チャンスを狙っています。



*石原の水辺



2年前に出来た水辺で、震災等の関係から避難場所の目的を加味した平坦な水辺広場となっております。上流の石原橋は赤い色で上郷市民の森の入り口となっており、アジサイの咲くころには、鑑賞する人で訪れます。

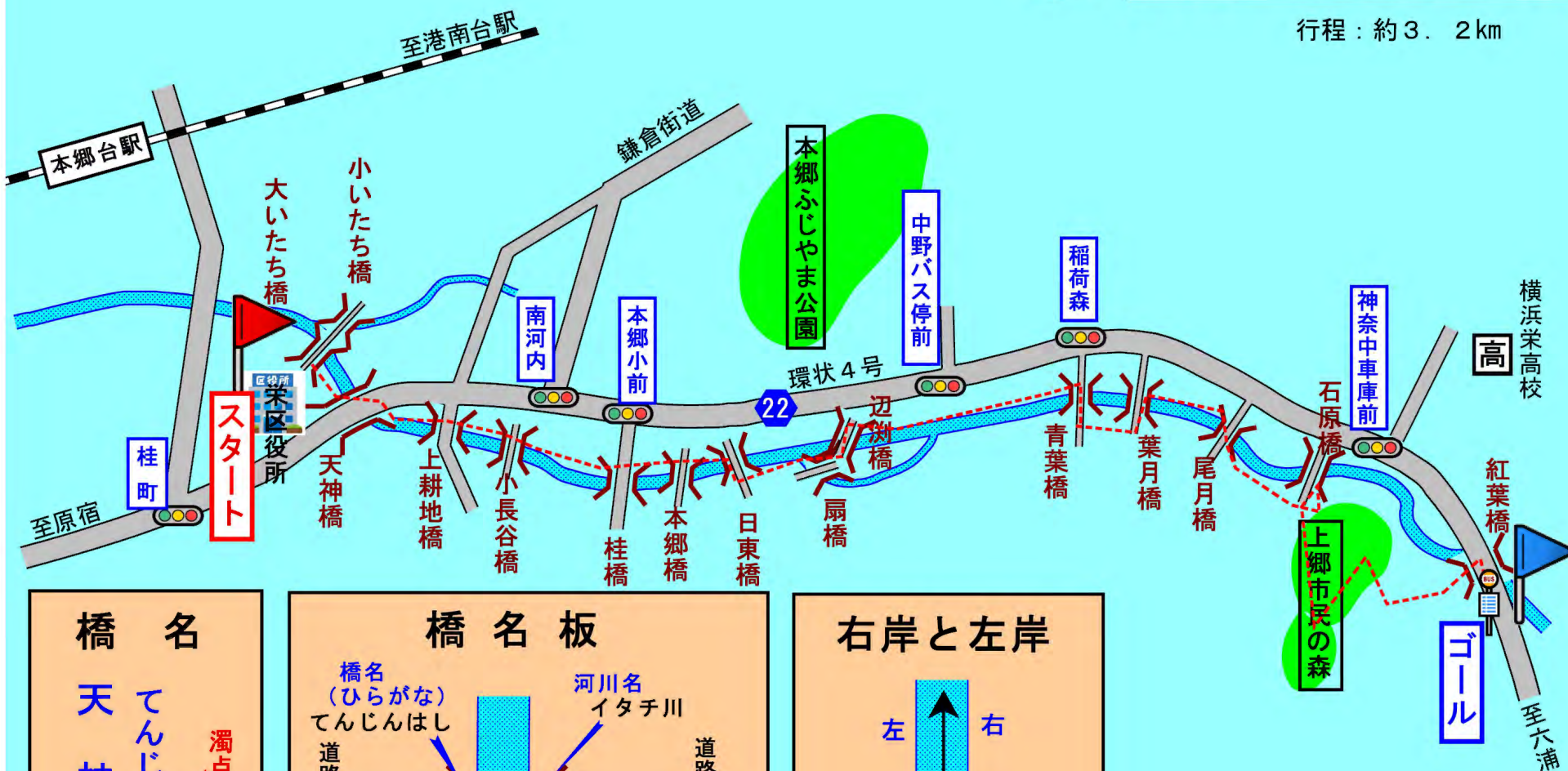
*上郷市民の森

横浜市にある市民の森は、民地を借り上げて緑地保存を図った事は日本で最初です。1番は栄区の飯島市民の森、2番目は半年遅れて上郷市民の森です。山頂での富士山の眺望は素晴らしい景色です。



栄区 イタチ川探訪コース

行程：約3.2km



橋名

天神橋

てんじんはし

濁点を付けない

橋名板

橋名 (ひらがな) てんじんはし

河川名 イタチ川

道路終点側

道路起点側

竣工年月

天神橋 橋名 (漢字)

右岸と左岸

左岸

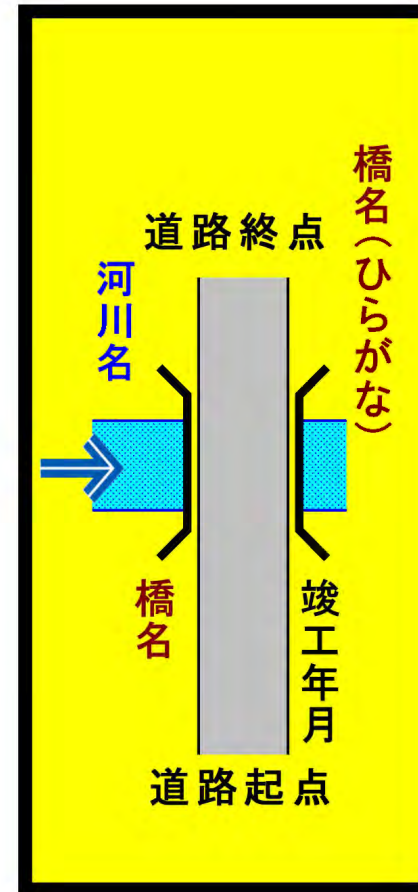
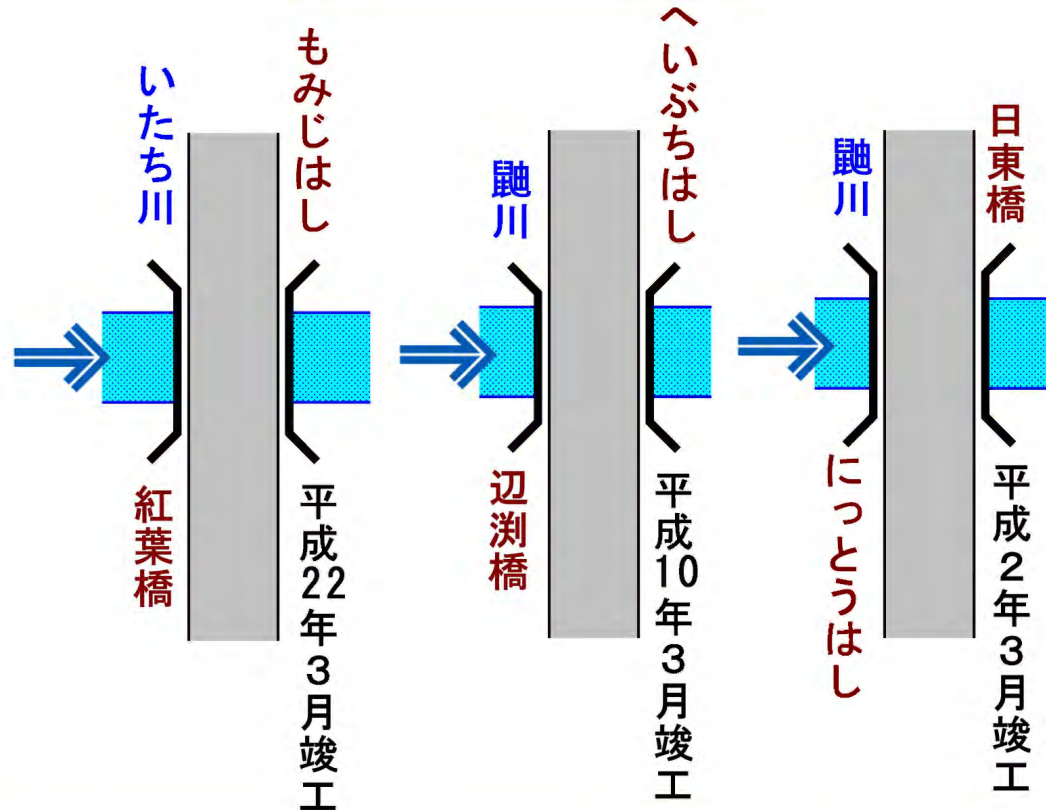
川の流れ

右岸

横浜散策18区

本郷ふじやま公園古民家歴史部会

橋名板



※ 橋名のひらがな書きの場合、「はし」には濁点をつけない

読み表記

例 : 「もみじばし」 ⇒ 「もみじはし」
「へいぶちばし」 ⇒ 「へいぶちはし」